

南丹の景観ちょっと情報

園部町船岡区
第二大堰川橋梁



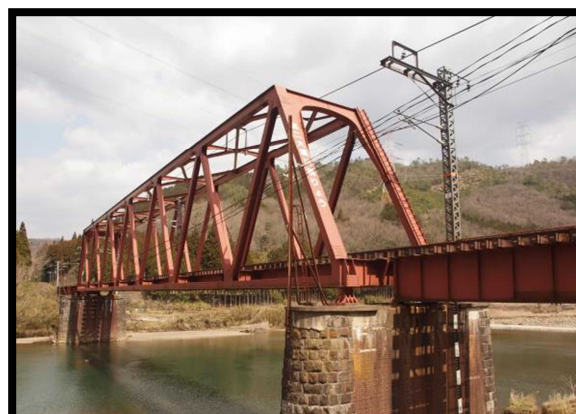
【園部町 船岡 第二大堰川橋梁^{おおいがわぎょうりょう}】

園部町船岡区には、JR山陰本線が通る第二大堰川橋梁があります。この鉄橋は大堰川に架かっており、JR船岡駅から日吉・福知山方面の電車に乗るとすぐに差し掛かります。雄大に流れる大堰川に架かる橋は、周囲の景観と調和しており、橋の近くでは年代を感じさせるトンネルも見ることができます。

JR山陰本線をご利用の際は、船岡～日吉駅間にございますこの橋梁を、ぜひご覧ください。



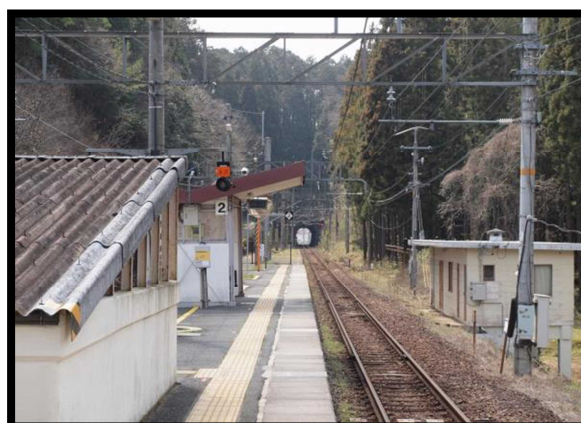
第二大堰川橋梁の遠景



そばを通る市道から見る第二大堰川橋梁



橋梁から船岡駅へ抜けるトンネル



船岡駅ホームから園部駅方面を望む

南丹の景観ちょっと情報

日吉町 四ツ谷区
玉岩地蔵堂



【日吉町 四ツ谷 ^{たまいわじぞうどう} 玉岩地蔵堂】

日吉町四ツ谷の海老谷集落を抜け、しばらく進むと海老坂峠へ向かう途中に杉木立に囲まれた玉岩地蔵堂が姿を見せます。玉岩地蔵堂に祭られている地蔵尊は、不老不死の伝説で有名な八百比丘尼と由縁があります。

また、玉岩地蔵堂は、立派な石垣の上に建設されており、周囲の木々と調和した石垣や本堂は、厳かな景観を形成しております。暑い日が続く深緑の季節などは、避暑を兼ねて、玉岩地蔵堂と石垣、周囲の緑が織りなす景観をご覧ください。



地蔵堂へ続く坂



地蔵堂の石垣



玉岩地蔵堂

南丹の景観ちょっと情報

美山町 檜原地区
大野ダム



【美山町 檜原 大野ダム】

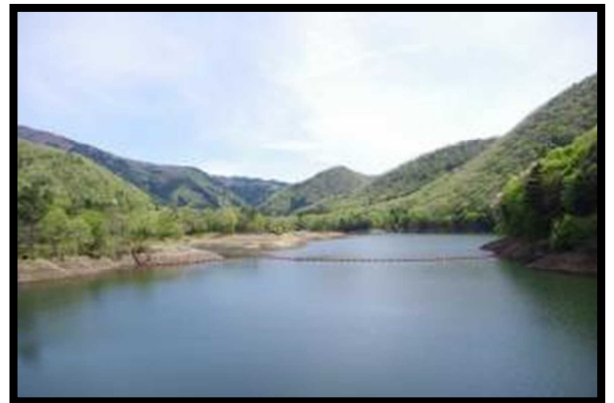
大野ダムは美山町の西端に位置する、高さ61・4mのダムです。治水と発電の目的で1961年（昭和36年）に京都府で最初の多目的ダムとして完成しました。

大野ダムの完成以後、周辺は多目的広場や散策路が整備され、1,000本をこえる桜や500本をこえる紅葉が彩るダム湖は「虹の湖」と称され、「ダム湖百選」にも選ばれています。

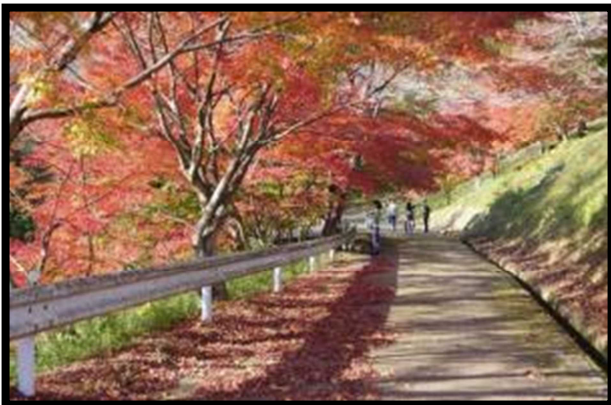
春には「さくら祭り」、秋には「もみじ祭り」が開催され、地元住民だけでなく多くの観光客がこの場所を訪れ、美しい景観を楽しめます。



大野ダムの遠景



虹の湖



ダム公園の散策路

《美山町 大野ダム》

大野ダムの桜や紅葉の樹は、地域の住民たちが中心となって植えられたものです。気温が下がる11月には、ダム湖周辺の山々の紅葉と共に色付きだし、周囲一帯が見事に染め上げられます。この時期に開催される「大野ダムもみじ祭り」についても、地元の方たちの手で運営されており、大野ダムや周辺を彩る紅葉のグラデーション、地域の特産品を使った「ふるまい大鍋」や露店などを求め、多くの方が大野ダムを訪れます。

南丹の景観ちょっと情報

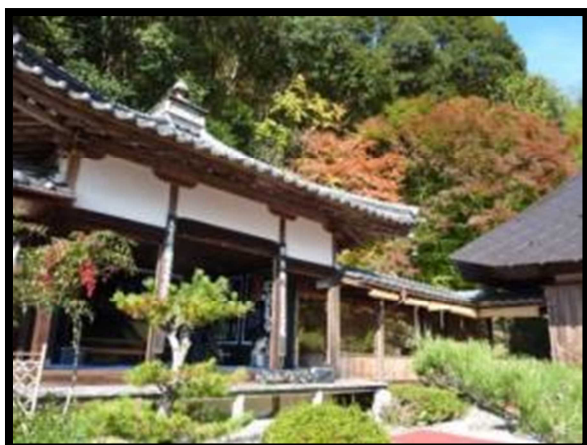


【八木町 諸畑区 清源寺】

大堰川にかかる鉄橋、大堰橋を渡って田園風景の中を山々へ向かいますと、山際に白い土塀や伽藍が見えてきます。ここが、曹洞宗金龍山清源寺です。

境内にある庭園は美しく整備されており、御堂や敷き詰められた白い砂利、松の木などが織りなす景観は厳かな雰囲気をもって、来訪者を迎え入れます。

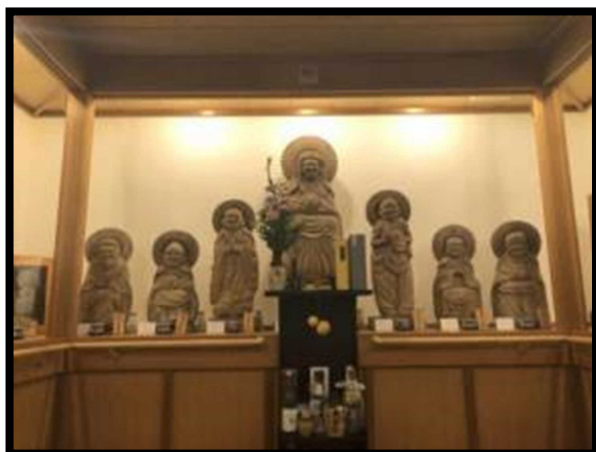
清源寺の羅漢堂には、木喰上人が彫り上げた木造の十六羅漢像や、釈迦像が収められております。



清源寺 羅漢堂



清源寺 庭園



羅漢像

《清源寺と木喰上人》

清源寺に収められている木喰仏像は、どの顔も天真爛漫なほほえみを携えており、「微笑仏」とも呼ばれます。木喰上人は、江戸時代末期、全国を流浪しながら多数の仏像を彫り続けた、偉大な彫刻家として知られています。

木喰上人が掘った仏像は、北海道から九州まで、全国各地に残されていますが、その中でも最高傑作とされているのが、清源寺に収められている、十六羅漢像です。

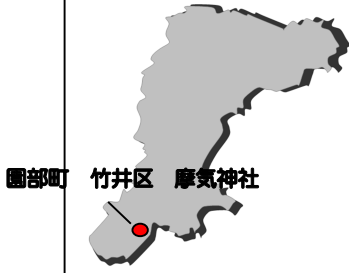
南丹の景観ちょっと情報

【園部町 竹井区 摩気神社】

府道 54 号線を南丹市役所方面から篠山方面へ向かいますと、左側に摩気神社が見えてきます。

摩気神社は、8 世紀には存在していた大変由来がある神社で、かやぶき屋根で覆われた社殿や石造りの鳥居などは、京都府の文化財として指定されており、境内は落ち着いた神聖な雰囲気漂わせております。

昔の時代にタイムスリップしたような景観を持つ摩気神社の境内や周辺は、多くの時代劇のロケ地としても使われております。



摩気神社 参道



社務所から見る西摂社



境内の様子



拝殿と佐吉狛犬